

V 特別選抜 推薦選抜 I (一般推薦・特別推薦)

1 募集人員

学 部	学 科	選抜区分・募集人員		
		一般推薦	特別推薦	
美術学部	美術学科		県内枠	市内枠
		12人	5人	5人

2 出願資格

それぞれの区分ごとに掲げる要件のすべてに該当する者とします。

選抜区分		出願要件
一般推薦		(1) 高等学校、中等教育学校又は文部科学大臣が指定した専修学校の高等課程を2019年3月31日までに卒業又は修了見込みの者で、秋田県外に住所を有する者 (2) 調査書の評定平均値が3.8以上の者 (3) 出身学校長が責任をもって推薦する者 (4) 合格した場合は、本学への入学を確約できる者 ※各校から推薦できる人数は2人までとします。
特別推薦	県内枠	(1) 高等学校、中等教育学校又は文部科学大臣が指定した専修学校の高等課程を2019年3月31日までに卒業又は修了見込みの者で、秋田県内(秋田市を除く)に住所を有する者 (2) 調査書の評定平均値が3.8以上の者 (3) 出身学校長が責任をもって推薦する者 (4) 合格した場合は、本学への入学を確約できる者 ※各校から推薦できる人数は2人までとします。
	市内枠	(1) 高等学校、中等教育学校又は文部科学大臣が指定した専修学校の高等課程を2019年3月31日までに卒業又は修了見込みの者で、秋田市に住所を有する者 (2) 調査書の評定平均値が3.8以上の者 (3) 出身学校長が責任をもって推薦する者 (4) 合格した場合は、本学への入学を確約できる者 ※各校から推薦できる人数は2人までとします。
	指定校枠	(1) 本学が指定する高等学校等を2019年3月31日までに卒業見込みの者 (2) 調査書の評定平均値が3.8以上の者 (3) 出身学校長が責任をもって推薦する者 (4) 合格した場合は、本学への入学を確約できる者

3 出願期間

2018年11月1日(木)から11月9日(金)まで

4 出願上の注意

- (1) 国公立大学の推薦入試(大学入試センター試験を課す場合、課さない場合を含めて)に出願することができるのは、1つの大学・学部です。
- (2) 本学で実施する「推薦選抜I」および「推薦選抜II」は、併願することができます。
- (3) 本学の推薦選抜試験合格者は、本学を含む国公立大学の個別学力検査等を受験しても、その合格者になりません。
- (4) 他の国公立大学の推薦入試等に合格し、入学手続きを行った者は、当該大学の入学辞退の許可を受けた場合を除き、本学の推薦選抜試験を受験することはできません。
- (5) 重複して他の国公立大学の入学手続きを行った事実が判明した場合は、本学の入学許可を取り消します。

5 選抜方法

学力検査（大学入試センター試験）を免除し、調査書・推薦書・志望理由書等の出願書類審査、実技試験（鉛筆デッサン）および面接により選抜します。

特別推薦のうち、指定校枠については実技試験を免除します。

6 推薦選抜 I 試験の科目等

選抜区分	試験日	試験科目	
一般推薦および特別推薦 （指定校枠を除く）	2018年11月23日(金祝)	実技試験 4時間	鉛筆デッサン
		面接	グループ面接
特別推薦（指定校枠）		面接	個別面接

※試験時間および持参できる用具等の詳細は、学生募集要項で確認してください。

7 合否判定

一般推薦および特別推薦（指定校枠を除く）については、出願書類審査、実技試験および面接を総合的に判定します。特別推薦のうち指定校枠については、出願書類審査および面接を総合的に判定します。

8 合格発表日

2018年12月4日(火)

Ⅵ 特別選抜 推薦選抜Ⅱ

1 募集人員

学 部	学 科	募集人員
美術学部	美術学科	5人

2 出願資格

次に掲げる(1)から(5)までの要件すべてに該当する者としてします。

- (1) 高等学校、中等教育学校又は文部科学大臣が指定した専修学校の高等課程を2019年3月31日までに卒業又は修了見込みの者
 - (2) 芸術分野に興味・関心があり、本学において積極的に学ぶ意欲のある者
 - (3) 出身学校長が責任をもって推薦する者
 - (4) 合格した場合は、本学への入学を確約できる者
 - (5) 他の国公立大学の推薦入試に出願していない者
- ※各校から推薦できる人数は2人までとします。

3 出願期間

2018年12月10日(月)から12月18日(火)まで

4 出願上の注意

- (1) 国公立大学の推薦入試(大学入試センター試験を課す場合、課さない場合を含めて)に出願することができるのは、1つの大学・学部です。
- (2) 本学で実施する「推薦選抜Ⅰ」および「推薦選抜Ⅱ」は、併願することができます。
- (3) 本学の推薦選抜試験合格者は、本学を含む国公立大学の個別学力検査等を受験しても、その合格者になりません。
- (4) 他の国公立大学の推薦入試等に合格し、入学手続きを行った者は、当該大学の入学辞退の許可を受けた場合を除き、本学の推薦選抜試験を受験することはできません。
- (5) 重複して他の国公立大学の入学手続きを行った事実が判明した場合は、本学の入学許可を取り消します。
- (6) 本学が指定した大学入試センター試験の教科・科目を受験していない場合は失格者となり、個別学力検査を受験することはできません。

5 選抜方法

大学入試センター試験および本学が実施する調査書・推薦書・志望理由書等の出願書類審査、小論文試験および面接により選抜します。

6 大学入試センター試験の受験を要する教科・科目および配点等

選抜区分	教科	科目	配点
推薦選抜Ⅱ	国語	「国語」	必修 (200点)
	外国語	「英語」(リスニング含む)	必修 (200点)
	地理歴史	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」	左の教科から3教科3科目選択とする。 ただし、同一教科からは1科目まで選択とする。 (各100点)
	公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」 「倫理、政治・経済」	
	数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」「数学Ⅱ」 「数学Ⅱ・数学B」	
理科	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2科目または「物理」「化学」「生物」「地学」から1科目		
			700点

注1 外国語の配点は、筆記(200点満点)とリスニング(50点満点)の合計得点を200点満点に換算します。

注2 理科の「基礎」を付した科目(物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎)は、2科目の受験で1科目とみなします。

注3 選択科目を複数受験した場合は、高得点の科目を合否判定に利用します。

注4 過年度(平成30年度以前)の成績を利用することはできません。

7 個別学力検査の科目および配点

選抜区分	試験日	試験科目	配点
推薦選抜Ⅱ	2019年2月2日(土)	小論文 2時間	300点
		面接	
		出願書類審査	

※試験時間および持参できる用具等の詳細は、学生募集要項で確認してください。

8 合否判定

大学入試センター試験の得点と個別学力検査の得点の合計点により判定します。

9 合格発表日

2019年2月12日(火)

Ⅶ 特別選抜 社会人特別選抜

1 募集人員

学 部	学 科	募集人員
美術学部	美術学科	若干名

2 出願資格

次のいずれかに該当し、かつ2019年3月31日までに満21歳に達し、社会人経験(※1)を3年以上有する者としてします。

- (1) 学校教育法第90条の規定に従い、高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2019年3月31日までにこれに該当する見込みのある者(※2)

※1 社会人経験には、夜間、定時制、通信制以外の学校(大学、短期大学、専門学校、予備校等)に在籍していた期間は含めません。

※2 出願資格(3)で、学校教育法施行規則第150条第7号の規定に基づく「個別の入学資格審査」を受けて出願しようとする者は、事前に出願資格審査を要するため、2018年8月31日(金)までに本学事務局学生課に申し出てください。

3 出願期間

2018年11月1日(木)から11月9日(金)まで

4 選抜方法

出願書類審査、実技試験(鉛筆デッサン)および面接により選抜します。

5 社会人特別選抜試験の科目等

選抜区分	試験日	試験科目	
社会人特別選抜	2018年11月23日(金祝)	実技試験 4時間	鉛筆デッサン
		面接	個別面接

※試験時間および持参できる用具等の詳細は、学生募集要項で確認してください。

6 合否判定

出願書類審査、実技試験および面接を総合的に判定します。

7 合格発表日

2018年12月4日(火)